

第 2 回津田地区学校再編計画地域協議会 会議録

日 時：平成 19 年 11 月 13 日（火） 19 時 30 時から 21 時 15 分

場 所：津田支所 2 階委員会室

参加者：委員 18 名（欠席 2 名）

事務局 教育長、教育部長、教育総務課長、学校教育課長、担当職員 4 名

傍聴人：1 名（朝日新聞）

1. 会議の公開・非公開について

出席委員全員の賛成により、公開とする。

2. 議題

(1) さぬき市学校再編計画地域連絡協議会の選出について

以下の 3 名を選任する。

会長 平野 通

副会長 竹内芳枝

委員 長田有史

(2) さぬき市学校再編計画（案）について

事務局より、再編計画（案）の策定の経緯、学校の現状、学校の適正規模について説明する。

(3) 質疑応答

(委員) 津田中学校と志度東中学校との統合理由は。また、生徒数から考えれば、3校でもいいのではないかと。また、校区を無くし、自由校区制にしてはどうか。

(事務局) 中学校の計画については、検討委員会でも種々論議が出た。例えば、2校または、3校案もあったが、地域のバランスを考えて4校案になった。

(委員) 小学校が、統合されると教職員の数はどうなるのか。

(事務局) 現行の法律では、学級数により教職員の数が決まる。当然、学級数が多いほど教職員の確保ができる。

(委員) 小学校の場合、統合するのであれば早い方がいいのではないかと。来年4月からは出来ないのか。

(事務局) 20年度からでは、教員の配置計画が間に合わない。早くとも21年度になる。

(委員) 意見がまとまれば、市内一斉に再編をするのか。

(事務局) 基本的には、協議がまとまった地域から進めるが、一斉にスタートしても、すべての再編が終了するまでには、ある程度の時間がかかる。

(委員) 通学手段や統合した場合の具体的な内容は決まっているのか。

(事務局) 現時点では決まっていない。今後、協議会で具体的な協議をお願いしたい。

(委員) 通学手段等の計画案を事務局から提案してもらいたい。

(事務局) 次回から具体的な案を示していきたい。

(委員) 津田中学校と志度東中学校と独自に協議会が必要ではないか。また、将来的なことを考えれば、大川一・天王・志度東・津田中学校を 1 つにすることも考えられる。そのためにも、4 校での協議も必要であると思うが。

(事務局) 検討する。

(委員) 津田小学校と鶴羽小学校が統合すれば、鶴羽は吸収統合となるのか。対等な立場での統合でなければならないと思うが。

(事務局) 統合となると統合の為の準備委員会を設置し、具体的な協議が必要と思う。

(委員) 統合になった場合、児童館へバスで送迎をお願いしたい。

(事務局) 通学手段方法の協議もこれから具体的に考えなければならない。その際、児童館への交通手段もあわせて検討したい。

(委員) 幼稚園の再編場所は、決定をしているのか。又、跡地利用計画は。

(事務局) 再編場所は何点か考えられるが、今は明確な場所は決めていない。また、跡地については、地元と協議により決めていきたい。

(4) 次回の日程について

日時：平成 19 年 12 月 12 日(水) 午後 7 時 30 分

場所：津田支所 2 階委員会室

議題「小学校の再編について」